

てーま ゆき ふ き
テーマ:「雪がたくさん降ったときに気をつけることについて」

日本語

ゆき ふ みち すべ ある すべ くつ は ころ
雪が降ると、道が滑りやすくなります。歩くときは滑りにくい靴を履きましょう。転んだと
きにケガをしないように、てぶくろ ぼうし あんぜんたいさく ひと
きにケガをしないように、手袋をすることや、帽子をかぶることも、安全対策の一つです。

くるま うんてん すたっどれすたいや ふゆよう
車を運転するときは、スタッドレスタイヤなどの冬用の
たいや と か うんてん まえ
タイヤに取り換えてください。運転をしているときに、前がよく
みえなくなったり、ゆき がたくさん 積み たりして、くるま うご
見えなくなったり、雪がたくさん積もったりして、車が動かな
くなることがあります。なが じかん くるま と こ
くなることがあります。長い時間、車に閉じ込められると、車
なか はいきが す はい いっさんかたんそちゆうどく きけん
の中に排気ガスが入って、一酸化炭素中毒になる危険があります。
くるま うご くるま えんじん き はいきが す で
車が動かないときは、車のエンジンを切るか、排気ガスが出てく
るま ふらー まわ ゆき ていきてき と のぞ
るマフラーの周りの雪を定期的に取り除きましょう。



ゆき ふ は あたた やね ゆき お あぶ やね
雪がたくさん降ったあとに、晴れて暖かくなると、屋根から雪が落ちてきて危ないです。屋根
ちか ある
の近くを歩かないようにしましょう。

いえ やね ゆき かたづ やね お からだ ろーぷ へるめっと
家の屋根の雪を片付けるときは、屋根から落ちないように、体にロープをつけて、ヘルメット
をかぶってください。やね みち ゆき かたづ きけん たす ふたり
をかぶってください。屋根や道の雪を片付けるときは、危険なときに助けてもらえるよう、2人
いじょう
以上でしましょう。



ゆき ふ よそう でき がいしゅつ
雪がたくさん降ることが予想されるときは、出来るだけ外出
をやめましょう。でんせん き でんき と
をやめましょう。電線が切れて電気が止まることもあります。使
す かい ろ ぼうかんぐ かいちゆうでんとう しゅうかんぶんていど みず た もの
い捨てカイロや防寒具、懐中電灯、1週間分程度の水や食べ物
を準備しておきましょう。